

第70回国民体育大会（紀の国わかやま国体2015）結果報告書 2015.10.4

栃木県テニス協会
総監督：阿久津定之

1. 大会概要

- ・日程 平成27年9月27日(日)～9月30日(水)
- ・会場 和歌山市立つつじが丘テニスコート
- ・主催 (公財) 日本体育協会・文部科学省・和歌山県
(公財) 日本テニス協会・和歌山市

2. 試合方法

- ・競技は、各種別それぞれ3ポイント（単2・複1）とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- ・試合は、各種別とも都道府県対抗のトーナメント方式で行う。
- ・試合はすべて8ゲームズプロセット、セミアドバンテージ方式とする。
- ・試合は1回戦より勝敗決定後に打ち切る。また、同時進行の場合も同様とする。

3. 参加監督・選手・トレーナー

総監督：阿久津定之

1. 成年女子 監督：渡邊千鶴 選手：玉野奏海、加藤美怜
2. 少年男子 監督：毛塚英樹 選手：長沼拓也、木本涼介
3. 少年女子 監督：諏訪礼子 選手：諏訪円香、山口紗緒里
トレーナー：吉村健児

4. 試合結果

■成年女子 1回戦 対 秋田県：9月27日(日)

	栃木県	1-②	秋田県
S 1	玉野奏海	●6-8○	佐藤万峰
S 2	加藤美怜	○8-5●	田中虹河
D	玉野奏海 加藤美怜	●5-8○	佐藤万峰 田中虹河

■少年男子 1回戦 対 徳島県：9月27日(日)

	栃木県	0-②	徳島県
S 1	長沼拓也	●7-9○	服部達也
S 2	木本涼介	●2-8○	井内秀斗
D	長沼拓也 木本涼介	打切り	服部達也 井内秀斗

■少年女子 1回戦 対 長野県：9月27日（日）

	栃木県	0－②	長野県
S 1	諏訪円香	●5－8○	朝倉菜月
S 2	山口紗緒里	●6－8○	小林彩夕里
D	諏訪円香 山口紗緒里	打切り	朝倉菜月 小林彩夕里

5. 所感

今年は晴天に恵まれ、気温も高く暑い日が続き、開会式も晴天のなか盛大に行われた。また、テニス競技は久しぶりに一会場で行われたこともあり、大勢の選手、観客、役員が集まり、会場も応援で盛り上がった。

本県代表の成年女子は、昨年も出場した専修大学の玉野選手、今年4年生で学生最後の国体になるだけに本人も気合が入っていた。そして、今年から大学生になった東海大学の加藤選手、昨年は少年女子で出場している。初戦の対戦相手は、秋田県、シングルス1の玉野選手は、出だしファーストサーブが入らず1－4とリードを許したが、中盤以降、サーブも決まり6－6と相手のサーブをブレイクし追いついた。しかし、サーティラブからダブルフォルトを2本続けサーティーオールになり流れが相手に傾きブレイクされ6－7、そのままキープされ6－8で落としてしまった。続くシングルス2の加藤選手は、序盤から思い切りの良いショットがダウンザラインに決まり、後半追い上げられたが、最後まで攻めきり8－5で勝利、1勝1敗でダブルス勝負となった。ダブルスは先にサーブを取って先行したかったが、スマッシュミスもあり、いきなりブレイクを許した。4－4とブレイクバックで追いついたが、最後は、相手が勢いがまさり5－8で初戦敗退となってしまった。

少年男子は、シングルス1の文星芸大附属高校2年の金森選手が大会前に怪我をして欠場となり、シングルス2の足利工業大学附属高校3年の長沼選手がシングルス1、予選3位の同校1年の木本選手がシングルス2で選手を交代し徳島県と対戦した。シングルス1の長沼選手は前半2－5とリードを許し、後半7－7で追いついたが、最後は7－9と競り負けしてしまった。シングルス2の木本選手は、全国大会に出たのは初めてで緊張していたせいもあり残念ながら2－8で落とし初戦敗退となった。しかし、木本選手は、まだ、1年生で、今回は突然の出場ということであって十分な準備ができなかったが、これから活躍が期待される。

少年女子は、シングルス1の諏訪選手は学悠館高校1年、5－5までは接戦だったが、後半、攻めたボールのミスが目立ち5－8で落としてしまった。続く、シングルス2の栃木女子高校3年の山口選手も今回初出場、最後まで接戦でしたが6－8で落とし、初戦敗退となった。諏訪選手も今年1年生なので来年以降に期待したい。

今年は残念ながら、どの種目も初戦敗退でしたが、選手は最後まであきらめず、栃木の代表として頑張ってくれました。

最後に、いろいろとお世話になりました県教育委員会をはじめ県体育協会の皆様、また、遠くまで応援に来ていただきました父兄の皆様、本当にありがとうございました。また、お忙しいところサポートしていただきましたコーチ、トレーナーの皆様、本当にありがとうございました。来年もベスト8目指して頑張りますので、よろしくお祈りします。